

ちよだ 区議会だより

CHIYODA CITY
ASSEMBLY NEWS



No.278 令和8年8月25日

編集：区議会だより編集委員会 発行：千代田区議会
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1
☎03-5211-4297(直通) FAX 03-3288-5920

令和8年第1回臨時会
会期：4月23日

- 臨時会の概要…………… 1面
- 議案の審議結果等…………… 10面

令和8年第2回定例会
会期：6月24日～7月10日の17日間

- 定例会の概要…………… 1面
- 代表質問…………… 2～3面
- 一般質問…………… 4～6面
- 定例会活動報告等…………… 6～7面
- 本会議における討論…………… 8面
- 委員会で取り扱った請願・陳情等…………… 9面
- 議案の審議結果等…………… 10面

令和8年熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
現地での支援に役立てていただくため、区議会は区と共に熊本県東京事務所に見舞金を贈りました。

千代田区議会 1年の活動紹介

議会の
1年

千代田区議会には条例等の定めにより
毎年2月、6月、9月、11月の年4回開会される「**定例会**」と、
必要に応じて開会される「**臨時会**」があります。



定例会の様子

第2回
定例会

第4回
定例会

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

第1回定例会 (予算議会)

新年度の予算に
ついて審議
します。

第3回定例会 (決算議会)

前年度の予算が適正に
執行されたかを
審議します。

定例会

区長から提出された議案(条例、契約等)、議員から提出された
議案(意見書等)、受理した請願等を審議します。

千代田区議会では、「**代表質問**」と「**一般質問**」を
定例会ごとに行っています。

▶代表質問

- 所属する会派を代表して、区の仕事全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて行う質問が「代表質問」です。
- 質問時間は24分(再質問1回含む)

▶一般質問

- 発言を希望する議員が、区の仕事について幅広い視点から行う質問が「一般質問」です。
- 質問時間は15分(再質問1回含む)

※会派とは

議会内で結成された同じ考えを持った議員のグループのことです。
千代田区議会では、1人でも会派を結成することができますが、代表質問は構成員が2人以上の会派に限りま。

臨時会

- 定例会の会期外に議会に付議する必要がある事件が発生した場合に開会します。
- 議員の改選期には、議長・副議長の選挙を行う臨時会を開会します。

トップニュース

TOP NEWS

令和8年第1回 臨時会

一般会計補正予算第1号を可決

補正前の額「916億1,056万7,000円」から、「2億3,700万円」の予算額を減額しました。内容は、「歩道のバリアフリー化」の工事期間変更による経費の減額です。この結果、補正後の一般会計予算額は、「913億7,356万7,000円」となりました。

あわせて、債務負担行為の補正として、歩道の設置・拡幅整備に係る令和9年度までの限度額「2億3,700万円」を追加しました。

令和8年第2回 定例会

一般会計補正予算第2号を可決

補正前の額「913億7,356万7,000円」に、「1,224万円」の予算額を追加しました。内容は、「民生・児童委員の活動支援」に要する経費の追加です。この結果、補正後の一般会計予算額は、「913億8,580万7,000円」となりました。

Q&A

代表質問 (要旨)

議員紹介は
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

次世代・都民ファースト・立憲の会
入山 たけひこ



公共工事費高騰における街づくりと区民サービス

問 ①コスト上昇や人手不足による入札不調への認識、また今後の施設整備やまちづくりへの影響とその対策は②暫定活用財産や未利用地活用での事業優先順位や施設配置の在り方をどう考えるか。

答 ①安定的な公共サービス提供に課題が生じる可能性を憂慮。発注時期の平準化、予定価格や工期の適正化、要件緩和等で事業者が参加しやすい環境を整備②必要性やニーズを踏まえ順位付け、更新期間中における区民サービスの維持にも留意しつつ取り組む。

区の公共空間の安全と快適性を確保する考え方

問 ①路上喫煙対策に係る過料見直しの必要性和喫煙所の整備等による実効性確保の考え方は②客引きへの過料適用の検討状況は。

答 ①過料額見直しや分煙環境の拡充等実効性ある対策を行う②関係各所と議論の上制度改正等を行い、来年度早期の実施を目指す。



神田警察通りの道路整備事業の進捗について

問 ①整備の優先順を戦略的に見直し事業全体のスピードアップを図るべき。今後の具体的な整備方針は②妨害に屈せず事業完遂を。

答 ①Ⅱ期工事と並行して警察署前～駅北口の区間で工事契約に向け調整中。全線開通に向け効率的かつ着実に整備を推進②妨害行為者へ責任負担を求める検討を継続。責任を持ち事業を推進。

千代田区議会 自由民主党
はやお 恭一



病児保育拡充、認知症・MCI対策強化の必要性

問 ①働く子育て世代への支援策は量から質への移行期。本区調査でニーズの高い病児・病後児保育の利便性向上、受入れ枠拡大の戦略は②認知症予防に繋がる軽度認知障害(MCI)の段階での診断助成や事故救済制度等、先進事例も参考に検討しては。

答 ①2か所目の病児対応型施設を開設、利便性向上を推進②ニーズ把握、他自治体の取組み等、本区の地域特性を踏まえ研究する。

祭礼文化継承に新たな税投入のスキームの検討を

問 補助制度創設には公金支出の法的整理、二重給付回避等、丁寧な

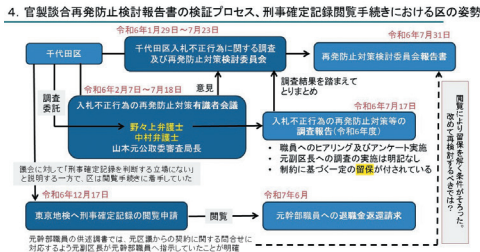
対応が必要。民間資金獲得等の中長期的視座での検討をすべき。

答 持続可能な支援スキーム構築に向け多角的に調査研究を進める。

官製談合の検証不足な幕引きと区の二面性を問う

問 ①一定の留保が付された不十分な弁護士報告書をベースに2週間弱で決定の区の再発防止対策報告書の妥当性に疑義②議会では刑事確定記録を閲覧する立場にないと答弁しつつ、実は密かに閲覧を実施。区の組織的関与や過去の違法行為の追及等を矮小化しようとしたのではないかと疑念を拭えない。区民への説明を。

答 ①留保とは当然の前提を述べたもので報告書は妥当②退職金返納命令と再発防止の検討では手続きの段階が異なり、調査も違う。



出所：議員本人提供

千代田区議会自由民主党議員団
永田 壮一



危機管理体制について

問 ①備蓄物資管理など日常業務で後回しになっている有事への即応体制、部長職となった退職自衛官の能力を活用できる意識改革の取組みは②実践的な訓練体系を構築し実効性をどう高めるか。

答 ①優先順位を明確にした上で進捗管理を徹底、8年度は運用基盤の強化に努め段階的かつ着実に取組みを深化②状況付与型の訓練を取り入れ、実施後の振返



出所：議員本人提供

りを重視し質の向上を図っている。

AI防犯カメラについて

問 深刻な治安悪化を招く前に、日本の風土に合った見守りと抑止力として行政主体で区内全域での設置・運用を推し進めるべき。

答 公園や通学路をはじめ、事件や苦情の発生状況等を踏まえながら、AIの活用も含めてより戦略的かつ効果的な整備を進める。また、設置目的や運用方針等を明示し、個人情報配慮にも取り組む。

日テレ通りの将来像について

問 ①第4回番町次世代シンポジウムで計画の具体的方向性が共有された。区の評価は②エリマネ拠点施設をどう活用していくか。

答 ①最多となる118名が参加。周辺地域との融和に配慮した計画内容であると評価②8年度からモデル団体認定制度を開始。暫定広場が地域の活性化にもつながるよう、必要な支援を検討する。

Q&A

代表質問 (要旨)

議事録は
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

公明党議員団
米田 かずや



中東情勢と物価高騰から暮らしと事業を守る支援

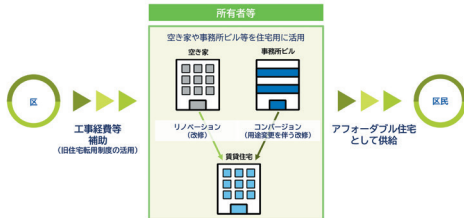
問 ①区民生活や中小零細事業者への影響は。早急に実態把握を②相談窓口の設置が必要③融資あっせん拡充や区独自の追加支援を。

答 ①エネルギー価格上昇等で収益圧迫。各機関との情報交換等で状況把握②既存窓口を基盤に相談機能を強化し、一体的な相談体制を構築③国や都の支援措置と連動し、資金繰り支援策を検討。

アフォーダブル住宅供給で持続可能なまちづくり

問 供給に向けた取組みの状況と今後の予定、空き家実態や民間事業者調査を含むモデル事業の具体的内容に対する区の見解は。

答 空き家実態調査に着手し活用策を検討。住宅整備費用助成モデル事業は秋頃に公募を開始。年度内にモデル住戸3戸を選定する。



出所：令和8年度 区の仕事のあらまし (予算の概要)

児童の登下校と放課後を守る見守り体制の強化

問 ①児童への声掛け事案の把握と現状認識は②防犯カメラや見守り活動等の成果と課題③GPS通話端末等パーソナル防犯対策の必要性は④GPS端末と地域協力による見守りシステムの導入を。

答 ①警察発表確認後すぐで周知。一定水準で発生のため見守り強化が必要②登下校時の見守り体制に成果、情報提供の迅速化が課題③パーソナル防犯対策の必要性は高く、学校持込みも可④多様な主体と取組みを進めており、先進事例を踏まえて方策を検討。



令和8年第1回臨時会・第2回定例会 会期日程

(第1回臨時会:4月23日
第2回定例会:6月24日～7月10日の17日間)

月/日	本会議・委員会関連等日程
4/23	議会運営委員会
	本会議(会期の決定・議案の議決等)
6/24	議会運営委員会
	本会議(会期の決定・区長招集挨拶等)
25	議会運営委員会
30	議会運営委員会
7/1	本会議(代表質問・一般質問)
2	本会議(一般質問・議案の付託等)
3	企画総務委員会
	文教福祉委員会
	環境まちづくり委員会

月/日	本会議・委員会関連等日程
6	デジタル・トランスフォーメーション特別委員会
	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会
7	議会運営委員会
8	企画総務委員会
	文教福祉委員会
	環境まちづくり委員会
9	議会運営委員会
10	議会運営委員会
	本会議(議案の議決等)

臨時会 定例会



3月～6月の主な活動 (3月20日～6月23日)

月/日	日程
3/25	議会運営委員会
4/20	〈令和8年第1回臨時会告示日〉
	企画総務委員会
	文教福祉委員会
	環境まちづくり委員会
	議会運営委員会
5/25	企画総務委員会
	文教福祉委員会
	議会運営委員会
	環境まちづくり委員会

月/日	日程
27	政務活動費交付額等審査会
6/10	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会
15	企画総務委員会
16	文教福祉委員会
	環境まちづくり委員会
17	〈令和8年第2回定例会告示日〉
	議会運営委員会
23	議会運営委員会

Q&A

一般質問 (要旨)

議員紹介は
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

小林 たかや (自民党)



人生最終インフラ・火葬行政

問 ①将来需要と待機長期化への対応は②火葬事業の公共性、広域的な基金や負担制度、区が担う役割と都等への提案は。

答 ①2035年頃には需要超過の可能性。料金負担軽減へ23区共通助成を開始②東京都等の議論を注視し、特別区長会を通じ公共性確保を国へ要望。

和泉公園閉鎖中遊び場防災確保

問 ①秋葉原公園を中核的代替公園として再整備すべき②教育環境向上と遊び場確保の両立は③複数施設で機能分担する考えは④防災機能の代替と地域防災力の維持は⑤三井記念病院との災害医療連携は。

答 ①親水機能を含め改修を検討②旧ポンプ所跡地や周辺公園等を活用し遊び場を確保③複数施設の活用は現実的かつ有効と認識④機能低下を招かぬよう防災機能確保に努める⑤病院敷地を活用した合同医療救護訓練等の準備を進める。

えごし 雄一 (公明)



若者・現役世代の健康促進支援

問 ①区内のジム等民間資源を活用し、利用料補助などの運動支援を②運動習慣の定着にデジタル技術を取り入れては。

答 ①スポーツセンター建替え代替策と併せ支援策を検討②デジタル通貨等との連携を健康づくりにつなげられるよう研究。



災害時の情報発信、避難行動

問 ①警戒レベル3以上の発令可能性が高い段階で想定される指示を示すべき②居住地別のプッシュ通知やマイタイムライン作成等、防災アプリの機能拡充を。

答 ①警戒レベル引上げが見込まれる段階で事前情報発信検討②アプリでのマイタイムライン作成や地域別情報提供を検討。

池田 ともりの (自民党)



公衆トイレの整備について

問 ①維持管理やインバウンド向け設備等現在の利用状況、整備状況は②公衆トイレを調査し、介助用ベッド設置の整備を。

答 ①清潔な状態の維持のため、管理手法見直しに着手。外国人来街者への案内も工夫②スペースや周辺施設との役割分担等を踏まえ既存トイレの調査から進める。



出所：議員本人提供

多世代間交流の醸成について

問 令和9年に東京で開催される国民文化祭を契機に、子どもから高齢者まで参加できる健康マージャン大会の開催を。

答 世代間交流等につながるものの、会場や運営体制整備等に課題。関係団体の状況や他自治体の事例等を調査・研究する。

富山 あゆみ (自民)



中高生の居場所について

問 プレ施設の開設に向け様々な立場の子ども声を十分に拾えているか。利用したくてもできない声を把握する仕組みは。

答 施設運営の中で利用者への聞き取りや意見交換、利用していない人への意識調査等、様々な意見を聞いて検討を深める。



出所：議員本人提供

医療的ケア児と地域共生

問 特別支援学校・学級に通う中高生を対象とする放課後の居場所の選択肢を増やし、共生社会の実現に向けた取組みを。

答 要望を受け止め、引き続き丁寧に対応する。職員体制や育成も含めできることを検討する。全ての子どもが自分に合った居場所を選べる環境づくりに取り組む。

白川 司 (自民)



平和教育の再点検の必要性

問 ①対立する複数の見解を教材として扱い多面的・多角的に考察する力の育成を②平和使節団の活動で政治的中立性をどう確保するか③辺野古転覆事故を受け修学旅行等の実態調査等は検討しているか。

答 ①異なる立場の見解等を掲載した教材を使用し多様な知識習得に向け指導②特定の立場に偏らず、主体的に判断する力の育成に注力③実施内容を事前確認し公正中立な立場から適切な実施に努める。

公共事業の決定と実行のあり方

問 ①工事が1年遅れた場合のコスト増はどの程度か②入札制度を構造的問題として見直しを③意思決定の遅延要因と議論や審議を効率的に進めるための対策は。

答 ①建設資材は最大30%増で事業費が増加②適切な積算の徹底と多様な発注方式を活用③事業を取り巻く環境が厳しい。多様な意見を伺いスピード感を持って検討。

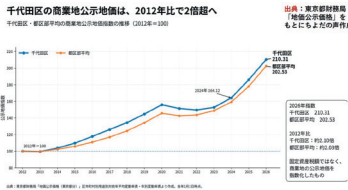
小枝 すみ子 (声)



神保町対話と調整のまちづくり

問 ①商業地の公示地価は2倍に。税の政策的減免を都と協議すべき②商店街や住民が納得できる手順手続きを進めるべき。

答 ①商業地の立地等の理由は減免対象外で公平性の観点からも困難。協議は考えていない②地域の多様な主体の参画下で検討中、個別相談会でも意見を直接聴取。



千代田区商業地における公示地価は2012年比で2倍超

出所：議員本人提供

千代田区官製談合の真実

問 ①弁護士報告書の留保は刑事確定記録未確認のこと。留保部分の再調査を②区の隠蔽体質払拭に入札経過公開の再開を。

答 ①強制的な捜査権がなく可能な範囲での調査という当然の前提を述べたもの②電子調達サービスで他区と同様に公表中。

Q&A

一般質問 (要旨)

議事録は
こちらから

全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

岩佐 りょう子 (次世代)



おひとりさま高齢者について

問 社会福祉法の改正は区全体の地域福祉の在り方を見直す契機であり施行までの期間で支援体制を構築すべき。関係機関、専門職、地域事業者、DXを組み合わせ千代田区版伴走支援ネットワークの構築を。

答 多様な主体が互いに連携・協働し社会全体で高齢者を支える体制の整備が急務。相談支援・見守り・権利擁護を切れ目なく提供すべく役割整理と連携強化、人材確保・育成や支援拠点整備等を進める。

ゆとりちよだの機能強化

問 中小企業の福利厚生を支える重要な事業を担ってきたが、その枠を超えて中小企業支援と地域づくりを結ぶ事業へ発展させていくべきと考える。区の見解は。

答 法人の自主独立を尊重する必要があるが即時の機能拡張は困難だが、働く人・企業・地域をつなぐ団体への方向性を共有し時代の要請に応えられるよう協議する。

牛尾 こうじろう (共産党)



資材高騰や不足から営業を守れ

問 ①区の支援はスタートアップ向けが中心、長年まちを支えてきた事業者への直接支援を②医療機関も深刻。診療所等の状況を調査し必要な支援策の具体化を。

答 ①中小企業診断士の経営相談窓口等で状況は把握、区独自の支援策は必要性や有効性を見極め適切に対応②都が支援金支給制度を実施中。動向を注視しつつ医師会との意見交換等から必要に応じ検討。

再開発への補助金増加は事実か

問 飯田橋駅東地区の再開発事業で①補助金が当初の20億円から170億円にも膨らんだのは事実か②従前の評価に応じ取得する権利床が4割程度に縮小。事業計画変更になくない地権者が反対したのでは。

答 ①事業計画の変更が見込まれ、補助金総額は現時点で未確定②権利変換手続きに向けた事業計画の変更は都に申請されるものであり区は詳細を承知していない。

おのでら 亮 (次世代)



路上喫煙過料引上げと取締強化

問 ①抑止力ある過料水準へ引き上げるべき。検討会の結果を受けどう改定していくか②キャッシュレス過料徴収の進捗は③夜の取締時間延長や人員強化が必要④イベント開催時の取締りと周知の徹底を。

答 ①抑止効果の分析や制度設計を行い見直しを進める②本年秋を目途に導入予定③違反が集中する夜間帯への重点配置や幅広い人材の確保を検討④主催者へ事前申入れを徹底、当日の取締り等対応する。

私立幼稚園等保護者への支援

問 学校種別を問わず区内の子ども達に公平な支援を行うべき。本区の補助額は近隣区よりも低水準。来年度予算編成に向け補助額の見直しや所得制限撤廃が必要。

答 区立幼稚園の給食や弁当の無償提供開始等未就学児の環境が変化。全ての千代田の子ども達への支援推進のために拡充の必要性を認識。見直しを検討する。

桜井 ただし (自民)



外国人の保険料収納について

問 適正な国保事業運営と加入者の公平性確保が重要。区の課題認識と解決策は。

答 外国人世帯の収納率は約83%で全国平均よりは高いが更なる向上は喫緊の課題。出入国在留管理庁との連携による収納体制強化等、複合的対策の検討を進める。

防災気象情報の対応について

問 ①台風6号は防災指標変更後初のケース、区民への説明は十分だったか②避難指示の受止めや要支援者への対応は。

答 ①制度開始と初運用が重なり制度浸透に課題。適時適切な周知に努める②避難情報と区の特性を踏まえた取るべき行動を具体的かつ分かりやすく周知していく。

2026年06月03日 09時22分

避難指示レベル3 氾濫警報 (神田川)

緊急放送、緊急放送、警戒レベル3、高齢者等避難発令。

緊急放送、緊急放送、警戒レベル3、高齢者等避難発令。

こちらは防災千代田。

神田川が氾濫するおそれのある水位に近づいています。神田川の洪水浸水想定区域にお住いの方に高齢者等避難を発令しました。

高齢の方、障害のある方など避難に時間を要する方は、頑強な建物の2階以上へ避難してください。

出所：議員本人提供

9時22分、緊急放送が街中に流れました。

田中 えりか (国民)



おひとりさま政策推進について

問 ①単身世帯とその予備軍が8割に及ぶ現状を踏まえ、政策の転換や発見遅延死ゼロの実現等、孤立・緊急対策の施策が必要。デジタル技術の活用も含めどう推進するか②高まる単身高齢者の住宅支援ニーズへの今後の方針は。

答 ①地域とつながる環境づくりを推進、AI等を活用した手法も検討②高齢者向け家主サポート保険事業を昨年開始、社会情勢等を踏まえ制度の見直しを図る。

一時利用自転車駐輪場の増設

問 ①一時利用駐輪場の分布に偏りがあり新規設置も停滞、課題認識は②空白地帯解消に向けた実効性のある改善策を。

答 ①整備には用地確保や安全性等の課題があり、地域で設置状況に差がある。需要を丁寧に把握し地域の意見も聞き検討②既存施設への設置等様々な手法を検討、東郷元帥記念公園への整備も検討する。

のざわ 哲夫 (維新)



全行政サービスをプッシュ型へ

問 令和8年度予算918事業のうち、全ての区民サービス事業について、「ゆりかごから墓場まで」人生の全ての段階に沿って、「申請主義」から「プッシュ型行政サービス」への転換を実現すべき。

答 行政サービスは制度の周知にとどまらず、区民が置かれている状況やライフステージに応じ、行政側から必要な情報を能動的に適切なタイミングで届けることが重要。本区では区民一人一人を個と捉え、必要なサービスを必要な人の手元まで届ける「ラストワンマイル」を意識した取り組みを進めている。区民向けや事業者向けポータルサイトの運用を開始し、順次拡充を図っているほか、来年度には原則全ての手続きをオンライン化できるよう鋭意取り組んでいる。今後も区民に必要なサービスをより適切に届けるよう、ポータルサイトを積極的に活用していく。

一般質問（要旨）

小野 なりこ（次世代）



高齢者目線で情報を届ける工夫

問 フレイル予防の情報が点在。高齢者の手元に確実に情報が届く工夫が必要では。
答 社会福祉協議会の3拠点と連携し、高齢者が訪れる様々な場所で、きめ細やかな情報発信と地域活動の支援に努める。

多世代で取組む地域の防災減災

問 ①防災フェスタに工夫の余地は。キッチンカーとの災害協定の意義と役割をPRしては②子育て世帯の防災減災意識の向上と地域の防災力強化にどう取り組むか。
答 ①親子向け企画の充実や防災を体験し行動へつなげるよう工夫。協定参画者の出店で情報発信も②関係機関や地域と連携し多世代参加の防災教育・訓練を推進。



出所：議員本人提供

岩田 かずひと（次世代）



『二番町再開発』について

問 ①シンポジウムが今回限りではおかしい。再設定を②地下通路拡幅中止は軽微なペナルティでは済まない③混雑やビル風等への説明や対策は④エリアマネジメントは住民負担になり得る。公共運営を。
答 ①会は概ね受容的、今後の開催は予定しない②地区計画の規定に沿った運用③条例に基づく説明が建築主により図られると承知④地域主体の活動であり区は昨年策定したガイドラインに沿い取り組む。

千代田区官製談合事件について

問 ①聞き取り調査対象は②元議員欠席時の理由は。不当な報酬受領では③元部長は正当な公益通報者か④事実認定の限界から留保とは報告書作成弁護士と一致か。
答 ①有罪判決を受けた2名、元副区長、一般職員及び元区職員5名の計8名②議会では対応すべきもので答弁する立場にない③・④これまで答弁してきたとおり。

定例会 活動報告

常任委員会

企画総務委員会

議案11件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区特別区税条例の一部を改正する条例」は、地方税法等の一部改正に伴い、医療費控除の特例の適用期限の終期の廃止及び住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長を行うほか、寄附金税額控除の算定に用いる税率などについて、所要の改正を行うものです。

〈審査経過〉

本改正に伴う区民のメリットとして、セルフメディケーション税制における期限の廃止及び住宅借入金特別税額控除における期限の5年間延長があげられること。周知については区ホームページ等様々な方法により期日前にしっかりと伝えていくこと等が明らかになりました。

「千代田区印鑑条例の一部を改正する条例」は、出入国管理及び難民認定法等の一部改正に伴い、個人番号カード等を利用して行う印鑑登録証明書の申請等について、特定在留カード及び特定特別永住者証明書の利用も可能とするほか、電気通信事業法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

〈審査経過〉

本改正におけるシステム改修については、特定在留カード等の内容を書き換える程度のアプリケーションのみの稼働であるため、システム自体への大きな負荷や費用負担は特に発生しないこと。区内在住外国人への周知については、区ホームページ内の「外国人住民の方の登録制度」を更新していること等が明らかになりました。

その他、「避難所環境整備に係る物資の購入について」等9議案を審査しました。

文教福祉委員会

議案2件の審査経過は以下のとおりです。

「令和8年度千代田区一般会計補正予算第2号」は、民生・児童委員の多様化する活動や行政との連携強化に要する通信費等の費用、複雑化・複合化する相談・支援に必要な自己研鑽費用等への対応のため、活動支援経費の追加として、1,224万円を予算計上するものです。

〈審査経過〉

区の独自加算分については、今回の東京都による活動費の増額とは目的が異なるため、引き続き支給を継続していく考えであること。例月の定例会等において、民生・児童委員の活動に資する研修を紹介しているほか、民生・児童委員相互で知見や情報を共有できるよう取り組んでいること等が明らかになりました。

「千代田区立神田錦町福祉施設条例」は、高齢者や障害者等の福祉の増進と、地域における新たな賑わいや交流の創出等を目的とした「神田錦町福祉施設」の設置及び管理運営について必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

〈審査経過〉

会議室は地域交流機能の一環として設置するものであり、セキュリティ面を確保した上で、地域の方々が集まり交流イベント等を開催できる区民館のような利用を想定していること。障害者を対象としたグループホームの家賃については、今後、運営事業者が決定することになるが、区からの家賃助成を活用することで、可能な限り利用者負担の軽減が図れるよう検討していること等が明らかになりました。

その他、ちよだBRIDGE（私立学校等就学者支援電子商品券）交付事業等について報告がありました。

定例会活動報告

常任委員会では、区長提出議案14件及び請願2件を審査しました。議案の審査経過をご紹介します。
 なお、審議結果は10ページをご覧ください。

常任委員会

環境まちづくり委員会

議案1件の審査経過は以下のとおりです。

「**特別区道千第578号(多町大通り南)及び周辺路線における電線類地中化事業の施行に伴う道路整備工事の委託に関する施行協定の締結について**」は、多町大通り南及び周辺路線における電線類地中化事業の施行に伴う道路整備工事を内容とする委託協定を締結するものです。

協定金額は、2億5,747万5,270円、相手方は、「公益財団法人 東京都道路整備保全公社」です。

〈審査経過〉

工事の品質確保や住民対応等については、設計・工事状況及び住民からの意見等の情報提供を公社から受け、区が責任を持って対応すること。街路樹については、沿道協議会で議論を行い、日銀通りとの連続性を意識しつつも、神田駅の駅前の顔をつくることのできる樹種を選定したこと。電線類地中化による景観形成等への地域の期待を踏まえ、電線・電柱が残っている箇所についても早期完了を目指し、工夫しながら取り組んでいくこと等が明らかになりました。

その他、三崎橋補修等工事、五十通り歩道拡幅工事、清洲橋通り南歩道拡幅工事、夏休み期間中の公園での遊び、神田錦町南部地区のまちづくり、ごみ削減区民アイデア募集、集積所等のカラス被害等の対策について報告がありました。

特別委員会

デジタル・トランスフォーメーション特別委員会

令和8年度に実施する「区民等参加型デジタルプロジェクト」について、これまでの取組みの成果と、それを踏まえた改善点、今後の方向性について報告がありました。課題提起は区民、解決策の検討・実施は行政や事業者が担うという役割を改めて整理した上で、地域課題の迅速かつ的確な把握から、課題のデータ分析、既存プラットフォームを活用したサービス提供までを一体的に行うことを共創コミュニティの仕組みとして、プロジェクトの再設計を行うとの説明がありました。

その他、行政手続きのオンライン化の取組みとして、千代田区ポータルサイトに事業者向け機能を新たに追加することや、区の情報システムのリプレイスに当たり、公募型プロポーザル方式により事業者を選定したことについて報告がありました。

契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会

委員から、区の再発防止検討報告書の作成に関わった2人の弁護士と区との利害関係の有無や、議会が東京地方検察庁へ刑事確定訴訟記録の閲覧を申請する前日に区も同様の申請を行っていたことが、議会の閲覧決定に及ぼした影響等について質疑がありました。

これに対し、区からは、当該弁護士を利害関係者とは考えておらず、区の閲覧申請により議会の閲覧決定が遅れたとの認識はない等の説明がありました。

また、委員から、弁護士が区に提出した2件の調査報告を公表すべきとの意見があり、著作権上の確認を行うこととなりました。

さらに、当委員会の調査結果を取りまとめていくことが確認されました。



本会議における討論（要旨）



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

非核三原則の堅持を
求める意見書提出を
求める請願

不採択

討論の録画映像は
こちらから



【反対の意見】

核兵器廃絶を目指す理念や訴え続けることへの意義には共感するが、現時点での採択には慎重であるべき。本区議会では意見書提出では全会一致による意思形成に努めてきたが、核政策には多様な見解があり十分な合意形成には至っていない。過半数での決定は拙速な判断になりかねず、自由闊達な議論にも影響を及ぼし得る。今求められるのは相互を尊重し理解と合意を積み上げること。よって反対する。（入山）

【賛成の意見】

日本政府は非核三原則を基本的な防衛外交方針としてきたが、これは国際公約であり、憲法9条と合わせ平和国家としての国際社会に対する信頼の礎である。千代田区議会でも2010年、2019年、2024年にそれぞれ核兵器廃絶の意見書等を採択しており、受け継がれてきた思いを今後も引き継いでいかなければならない。そうした意味でも、意見書の提出は意義があることであるため、本請願の採択に賛成する。（牛尾）

議会を傍聴してみませんか？ 本会議、委員会はどなたでも傍聴できます。

千代田区役所〈8階〉へお越しください。

傍聴する場合

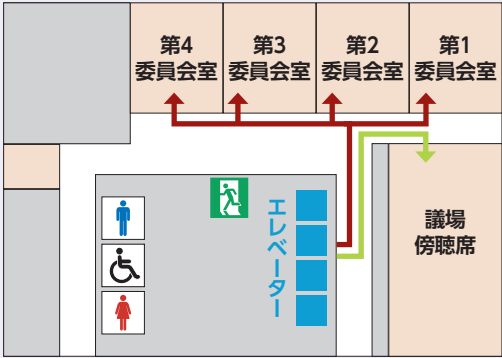
開催日程は区議会ホームページでお知らせしていますので、ご希望の本会議や委員会の開催日時に合わせて、千代田区役所〈8階〉の議場傍聴席又は委員会室へお越しください。

※傍聴席には限りがありますので、別室での中継のご傍聴をお願いすることがあります。

取材等で録音や撮影を希望する場合

7階の区議会事務局での申請が必要です。開会15分前を目安に手続きを行い、議長（委員長）の許可を得た上で、事務局職員の指示に従って実施していただきます。

※委員会の撮影は原則として会議冒頭のみとしており、開会直前や開会後に申し出られても受付できない場合があります。



その他、事前にお申込みをいただければ、託児サービス、手話通訳サービス等もご利用いただけます。



傍聴案内はこちら

議会の傍聴は インターネットでも！



※発言取消などで映像の加工が必要になった場合は公開が遅れることがあります。

インターネット中継

区議会ホームページの「インターネット中継」で本会議や委員会等のライブ中継や録画映像が視聴できます。録画映像は会議開催の1～2開庁日後を目安に、速報版としてライブ中継そのままの映像を公開しています。また、会議開催の2週間後を目安に、議事日程ごとに映像を編集し直して改めて公開しています。



インターネット中継は
こちらから

文字配信

インターネット中継の音声聞こえづらい方のために、本会議の内容を文字配信しています。



文字配信はこちら



委員会で取り扱った請願・陳情 (令和8年3月20日～7月10日)

請願・陳情の取扱いはこちらから



請願・陳情名 (受付順に掲載)	付託・送付委員会	審査状況 (令和8年7月10日時点)
百条委員会の設置を求める陳情	議会運営委員会	継続審査
工事契約に関する議員の関与について真相解明を求める陳情書	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会 (議会運営委員会から送付替え)	継続審査
不祥事に関する迅速な状況把握と再発防止に関する説明、区民をはじめ多様な人が話し合って決めるまちづくりの実現を求める陳情	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会 (議会運営委員会から送付替え)	継続審査
泥沼にはまった千代田区を助けるための調査をお願いする陳情	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会 (議会運営委員会から送付替え)	継続審査
都市計画審議会による「二番町地区地区計画の変更」の附帯決議の優先事項の確認と、実効性ある実施を議会から区に求めている陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町地区計画附帯決議の実行についての陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
「二番町地区地区計画の変更」の附帯決議の「全ての関係者が」話し合える場づくりの開催を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町計画の附帯決議に基づく適切な「前向きな話し合いの場」をお願いする陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町地区再開発に関する話し合いの場に係る陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
千代田区の官製談合事件の真相究明のために、第三者委員会もしくは百条委員会の設置を求める陳情	議会運営委員会	継続審査
二番町地区再開発に関する陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
都計審の附帯決議に基づく適切な「前向きに話し合える場」つくりに関する陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町日テレ跡地再開発における安全・安心等に関する丁寧な説明を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町の日テレ跡地再開発における地域貢献と加算容積率に関する説明を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
日本テレビによる二番町計画についての環境影響調査の説明を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町計画の与件整理と基本計画の順序を正す陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
二番町計画の基本計画提示前に再度話し合いの場を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
千代田区に港区と同レベルのビル風対策を求める陳情(於 二番町)	環境まちづくり委員会	審査終了
アキバ文化を守るためにAIによる日本のIP侵害への対策を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
区立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	文教福祉委員会	審査終了
永田町小学校校舎解体設計業務の即時入札中止及び校舎の保存活用を求める陳情	企画総務委員会	継続審査
二番町再開発の基本計画等情報公開及び合意形成の場を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
神田警察通り第Ⅲ期道路整備を行政と住民の相互理解のもとに進めるための陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
外神田一丁目南部地区再開発事業における、区民を含む全権利者の財産権保護と事業性の客観的再検証および情報の公開を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
非核三原則の堅持を求める意見書提出を求める請願	企画総務委員会	審査終了
旧永田町小学校解体設計業務委託における不公正な入札手続きの中止および適切な比較検討を求める陳情	企画総務委員会	継続審査
旧永田町小学校校舎の解体方針に関する陳情	企画総務委員会	継続審査
旧永田町小学校に係る行政財産から普通財産への財産区分変更、及びその後の留保的管理方針決定に至る一連の意思形成過程の開示を求める陳情	企画総務委員会	継続審査
旧姓単記の法制化ではなく、「選択的夫婦別姓制度」の意見書を求める請願書	企画総務委員会	継続審査

千代田区 平和使節団

へ参加

- 永田 壮一 議員

場所 沖縄県

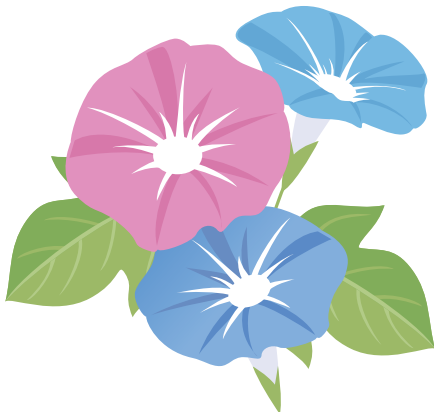
期間 令和8年7月23日(木)～25日(土)
- ふかみ 貴子 議員

場所 広島県

期間 令和8年8月5日(水)～7日(金)
- 田中 えりか 議員

場所 長崎県

期間 令和8年8月8日(土)～10日(月)



議案の審議結果等

(令和8年第1回臨時会)
(令和8年第2回定例会)

可(可決) 否(否決) ○(賛成) ×(反対)

欠(欠席) 退(退席) 除(除斥)

議員名等 ※議員名の下段は、会派名略称		議案名等	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日	
								西岡めぐみ	大坂隆洋	のぞわ哲夫	小枝すみ子	えごし雄一	米田かずや	牛尾こうじろう	岩佐りょう子	小野なりこ	池田とものり	はやお恭一	欠員	欠員	白川司	永田壮一	入山たけひこ	田中えりか	岩田かずひと	小林たかや	欠員	ふかみ貴子	桜井ただし	秋谷こうき	おのでら亮	富山あゆみ		
								自民党	自民党	維新	声	公明	公明	共産党	次世代	次世代	自民党	自民党	/	/	自民	自民	次世代	国民	次世代	自民党	/	次世代	自民	次世代	次世代	自民		
区長提案 区長 区議	令和8年度千代田区一般会計補正予算第1号	21	20	20	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	4/23
	千代田区特別区税条例等の一部を改正する条例を専決処分により制定した件の報告及び承認について	21	20	20	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	4/23
	アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の賦課徴収の特例に関する条例の一部を改正する条例を専決処分により制定した件の報告及び承認について	21	20	20	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	4/23
報告	(仮称)四番町公共施設新築空調設備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																										4/23							
	東郷元帥記念公園改修工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																										4/23							
令和8年第2回定例会																																		
議員提案 区長 区議	千代田区議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	令和8年度千代田区一般会計補正予算第2号	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	千代田区特別区税条例の一部を改正する条例	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	千代田区印鑑条例の一部を改正する条例	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	千代田区立神田錦町福祉施設条例	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	三崎橋補修等工事請負契約について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	災害対策用備蓄物資(食料)の購入について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	電子黒板等の購入について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	避難所環境整備に係る物資の購入について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	区立内幸町ホール改修舞台照明設備工事請負契約の一部変更について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	区立内幸町ホール改修舞台音響設備工事請負契約の一部変更について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	特別区道千第578号(多町大通り南)及び周辺路線における電線類地中化事業の施行に伴う道路整備工事の委託に関する施行協定の締結について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	清洲橋通り南歩道拡幅工事請負契約について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	五十通り歩道拡幅工事請負契約について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
	モバイルバッテリー等の購入について	22	21	21	0	可	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	/	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	○	○	7/10	
請願	非核三原則の堅持を求める意見書提出を求める請願	22	21	5	16	否	否	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	/	/	×	×	×	×	○	×	/	×	×	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん	×	×	7/10	
報告	令和7年度千代田区一般会計予算の繰越明許費に係る歳出予算の繰越しについて																										7/2							
	区立内幸町ホール改修工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																										7/2							
	区立内幸町ホール改修電気設備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																										7/2							
	専決処分により損害賠償額の決定をした件について																										7/2							

◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数22名

◇ 会派名(略称) 次世代・都民ファースト・立憲の会(次世代)／千代田区議会 自由民主党(自民党)／千代田区議会自由民主党議員団(自民) 公明党議員団(公明)／日本共産党(共産党)／国民民主党(国民)／ちよだの声(声)／日本維新の会千代田議員団(維新)

令和8年第3回
定例会の主な予定

9/10(木)	告示日
9/17(木)	招集日
9/30(水)	代表・一般質問
10/1(木)	一般質問

※日程は変更となる場合があります
※詳細は区議会ホームページをご覧ください



区議会だより編集委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

◎富山 あゆみ(自民)
○牛尾 こうじろう(共産党)
西岡 めぐみ(自民党)
のざわ 哲夫(維新)
小枝 すみ子(声)

えごし 雄一(公明)
岩佐 りょう子(次世代)
田中 えりか(国民)
ふかみ 貴子(次世代)

※音声版(CD)、点字版も作成しています。区内在住でご希望の方は、区議会事務局☎03-5211-4297(直通)までご連絡ください。区議会だよりは区議会ホームページでもご覧になれます。また、「区議会公式X(旧Twitter)」では、区議会の最新情報を発信していますので、ぜひご利用ください。



ホームページアドレス
<https://gikai-chiyoda-tokyo.jp>

メールアドレス

kugikai@city.chiyoda.lg.jp





公式X(旧Twitter)
@Chiyoda_Kugikai

ご希望の方には「ちよだ区議会だより」を郵送致します。区議会事務局までご連絡ください。